品番　CF-S8/CF-N8/CF-F8/CF-W8/CF-T8/CF-R8シリーズ
（Windows 7）

大切なお知らせ

【お使いになる前に必ずお読みください】

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本機をお使いになる前に必ず本書をお読みください。

Windows 7のサポート情報について
Windows 7に関する注意事項など、Windows 7のサポート情報が入手できます。
http://askpc.panasonic.co.jp/win7/pre_in/index.html

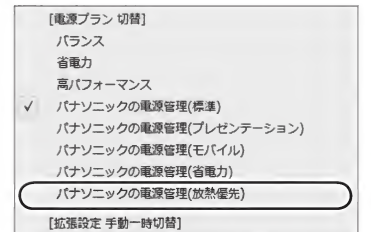
使用中に本機が熱いと感じられた場合

CPUの動作などにより本機が熱くなることがありますが、故障ではありません。

●次の使用環境でお使いください。

・保温性の高いところ（ゴムシートや布団の上など）での使用は避け、スチール製の事務机など放熱性が優れた場所でお使いください。
・放熱の妨げとなりますので、タオルやキーボードカバーで覆わずにお使いください。
・本体のディスプレイは、開いた状態でお使いください（ディスプレイを閉じた状態でも、発煙・発火・故障のおそれはありませんが、温度が上がらないように動作が遅くなる場合があります）。

●電源プランを［パナソニックの電源管理（放熱優先）］に設定してください。

①画面右下の通知領域の をクリックして をクリックし、［パナソニックの電源管理（放熱優先）］をクリックします。

②電源プランの変更内容を確認し、［OK］をクリックします。
電源プランが［パナソニックの電源管理（放熱優先）］に変更され、次の設定などが変更されます。
- ファン制御モードが［高速］に変更されます。
冷却ファンの回転が上がり、本機の温度を下げることができます。
ただし、バッテリーの駆動時間が短くなります。
- スクリーンセーバーを表示しない設定に変更されます。
- その他、内部LCDの輝度を下げたり、Windows Aeroを無効に変更したりします。

重 要

- 実行すると、次の現象が発生する場合があります。
・CD/DVDドライブ搭載モデルの場合、動画再生時に滑らかに再生できない。
この場合は、WinDVDのオンスクリーン表示を解除してください（WinDVD画面上で右クリックし［オンスクリーン表示］のチェックマークを外してください）。
・グラデーション表示などの画質があらくなる。
- アプリケーションソフトによっては、処理が遅くなる場合があります。その場合は、［パナソニックの電源管理（標準）］に戻してください。
- 詳しくは、『操作マニュアル』「（レッツノート活用）」の「利用シーンに合った電源設定をする（電源プランの設定）」をご覧ください。

SS0909-0
DFQX1A66ZA
Printed in Japan

突然休止状態になる場合

気温が高い場所でCPUに負荷のかかるアプリケーションソフトを連続して動作させた場合、内部温度制御機能が働き、休止状態に入る場合があります。
休止状態に入った場合は、しばらく（5分程度）してから電源を入れてください。

無線LANをお使いになる場合

●無線LANアクセスポイントに自動で接続できない（または検出されない）場合は、画面右下の通知領域の ※1 をクリックして、画面右上の をクリックしてください。
●無線LANアクセスポイントの自動検出を制限するステルスタイプの無線LANアクセスポイントをご使用の場合は、次の手順を行ってください。
推奨アクセスポイント（WZR-AGL300NH）をお使いのときは、「ANY接続」が無効の場合に次の手順を行ってください。
次の手順を行わなかった場合、無線LANアクセスポイントに自動接続できなかったり、画面右下の通知領域の ※1 をクリックすると表示される接続名の一覧に無線LANアクセスポイントが表示されなかったりすることがあります。
①画面右下の通知領域の ※1 をクリックし、［ネットワークと共有センターを開く］-［新しい接続またはネットワークのセットアップ］-［ワイヤレスネットワークに手動で接続します］をクリックし、［次へ］をクリックします。
②必要項目を入力し、［この接続を自動的に開始します］と［ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する］にチェックマークを付けて、［次へ］をクリックします。
●推奨アクセスポイント（WZR-AGL300NH）をお使いの場合、暗号方式をWEPに設定していると、無線LANアクセスポイントに接続できない場合があります。その場合は、無線LANアクセスポイント側の設定をWPS機能を使用しない設定（右図のAのチェックマークを外す）に変更してください。

※1 アイコンの形状は通信状況などによって異なります。

メモ

CPUの使用率が高くない場合や、冷却ファンの回転音などが気になる場合は、必要に応じて次の手順でファン制御モードを[標準]または[低速]に設定してください。
①画面右下の通知領域の をクリックして をクリックします。
②[ファン制御モード]をクリックして[標準]または[低速]をクリックします。

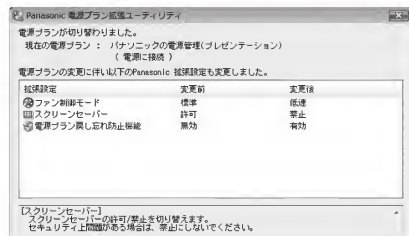
● **次の設定を行うと、パソコン内部の発熱を下げることができます。**
- ・無線機能をご利用にならない場合は、無線切り替えスイッチを左（OFF側）にスライドして無線機能の電源を切ってください。
- ・メモリーを交換または増設する場合は当社推奨のRAMモジュールをお使いください。推奨以外のRAMモジュールを取り付けると、発熱量が大きくなったり、正常に動作しなかったりする場合があります。

Panasonic電源プラン拡張ユーティリティについて

Panasonic電源プラン拡張ユーティリティは、外出時やプレゼンテーションなど、利用シーンに合わせて電源プラン（省電力設定の組み合わせ）を切り替えたり、電源プランの各省電力機能を詳細に設定したりすることができるアプリケーションソフトです。
また、電源プランを変更せずに、バッテリーのエコノミーモード（ECO）やファン制御モードだけを一時的に切り替えることもできます。

● 次の操作を行ったとき、「電源プランが切り替わりました。」というお知らせ画面が表示されます。
これは、各操作に連動して、各省電力設定を適用したときに表示される画面です。

（画面は一例です）

- ・電源プランを変更したとき。
- ・ACアダプターを抜いたり、挿したりしたとき。
（ACアダプター接続時と接続していないときの電源プランの各省電力設定が異なる場合は、ACアダプターの抜き挿しでもお知らせ画面が表示されます。）
- ・Windowsにログオンしたとき。
（バッテリーのエコノミーモード（ECO）など、[拡張設定 手動一時切替]の項目を変更していた場合、再起動やログオン時に[拡張設定 手動一時切替]の設定は解除され、お知らせ画面が表示されます。）

● 電源プランを構成する省電力設定には、次の２つがあります。
- Windowsにあらかじめ用意されている設定（スリープ状態に移行するまでの時間やディスプレイの明るさなど）
- パナソニックが独自に追加した設定（Windows Aeroの有効/無効やバッテリーのエコノミーモード（ECO）、スクリーンセーバーの許可/禁止など）
- ・Panasonic電源プラン拡張ユーティリティを使ってWindows Aeroを有効に変更できない場合は、次の手順で有効に設定してください。
①デスクトップの何もないところを右クリックし、[画面の解像度]をクリックします。
②[詳細設定]をクリックします。
③[モニター]をクリックし、[色]を[True Color（32ビット）]に設定して、[OK]をクリックします。
確認の画面が表示された場合は、[はい]をクリックしてください。
④デスクトップの何もないところを右クリックし、[個人設定]をクリックする。
⑤[Aeroテーマ]の中からテーマを選ぶ。
⑥ をクリックする。
- ・Panasonic電源プラン拡張ユーティリティを使ってスクリーンセーバーの許可/禁止が設定できない場合は、次の手順でWindowsの設定を[（なし）]以外に設定してください。
①デスクトップの何もないところを右クリックし、[個人設定] をクリックします。
②[スクリーンセーバー]をクリックし、[（なし）]以外をクリックして[OK]をクリックします。

音声や動画について

● AVIファイルを再生する場合
アプリケーションソフトをたくさん起動するなどしてパソコンに負荷がかかっている場合や気温が高い場所で使っている場合、AVIファイルの再生時に音声や映像が途切れることがあります。このときは、次の操作を行うと改善される場合があります。
- ・使っていないアプリケーションソフトを閉じる。
- ・使用環境温度を低くする。
- ・画面右下の通知領域の をクリックして をクリックし、電源プランを[高パフォーマンス]に変更する。
（気温が高い場所でお使いの場合は、使用環境温度を低くした上で[高パフォーマンス]に設定してください。気温が高い場所では、[高パフォーマンス]に設定しても改善されません。）

● PCカードやSDメモリーカードに保存されている動画ファイル（MPG、WMVなど）や音声ファイル（MP3、WMAなど）を再生すると、音声や映像が途切れる場合があります。
その場合は、ハードディスクにファイルをコピーして再生してください。

● Windowsの処理状況によっては、Windows起動時に音が途切れる場合があります。次の手順で起動時の音が鳴らないように設定することができます。
①デスクトップで右クリックし、[個人設定]をクリックします。
②[サウンド]をクリックし、[Windows スタートアップのサウンドを再生する]をクリックしてチェックマークを外し、[OK]をクリックします。

CD/DVDドライブ搭載モデルをお使いの方へ ドライブ電源/オープンスイッチの操作について

● 本機の電源を入れた直後など、OSの起動処理中にCD/DVDドライブのドライブ電源/オープンスイッチを操作すると、CD/DVDドライブが認識されない場合があります。
この場合は、次の手順で[ハードウェア変更のスキャン]を実行してください。
①（スタート）-[コンピューター]をクリックします。
②[ハードウェアとサウンド]-[デバイスマネージャー]をクリックします。
③「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。
標準ユーザーでログオンしている場合は、管理者のユーザーアカウントのWindowsパスワードを入力して[はい]をクリックします。
④「デバイスマネージャー」画面で、１番上に表示されているコンピューター名をクリックし、[操作]-[ハードウェア変更のスキャン]をクリックします。

● ドライブ電源/オープンスイッチを操作した直後など、CD/DVDドライブに頻繁にアクセスしている間は、WinDVDを起動しないでください。